



「ありがとう」が響きあう学校

校長 福井 敏彦

先日、児童玄関付近の草取りをしていたら「ありがとうございます」と高学年の子が1階教室から声をかけてくれました。その声が聞こえたのでしょうか。その後、2階にいた高学年がベランダに出てきて、次々と「ありがとうございます」と声をかけてくれました。すると、違う教室にいた低学年の子からも「ありがとうございます」の声。しかも、どの子もにっこり微笑みながら声をかけてくれるのです。

思い返せば、この文化は飯地小に赴任した年にも感じていました。

雪かきをしていると、廊下から窓を開けて「ありがとうございます」と声をかけてくれる子がいました。直接自分がしてもらったことでなくても「みんなのためになること」と感じて「ありがとうございます」といえる当事者意識の高さに感動しました。仲間のために進んで働く経験が当事者意識を高め、周りへの感謝の気持ちをもつことにつながる、そんな学校でありたいと願います。(令和4年1月28日「はなの木」より)

みんなのために動く姿に「ありがとう」

こうした体験は私ばかりではありません。先日、プールのタイルが盛り上がっているのを修繕して下さっていた教頭先生の姿をみた子どもたちが、ロクに「ありがとうございます」と声をかけていました。理科の授業でメダカの卵を準備して下さった先生にお礼を言う高学年の子たち。卵が孵化した際に「ありがとうございます」と声をかけられ、うれしかったとその先生から聞きました。「みんなのために」動いてくださる姿を自分事としてとらえる文化は今も継承されています。

ふるさと学習充実にもけた情報提供、誠にありがとうございます。

先日、学校運営協議会委員の楠むつみさんから紹介を受けて、福原尾の瀧瀬規久さんに養蚕の話をお聞かせいただきました。その際、昭和15年当時の家族写真を見せていただきました。「学校では昔の写真を集めているようだから。」とのことでした。地域の方に学校の取組が周知されていることを実感することができ、本当にうれしかったです。知れば知るほど飯地町のことが大好きになっていく今日この頃です。

自分にできることは進んで行く

朝活動に週1回運動の時間が位置付いています。コーンやマットなど、事前の準備は係の子たちが行っていますが、終わった後の片付けは中・高学年の子全員が進んで片付けをします。今、自分にできることがあれば人任せにせず進んで行く意識があるからこそ、前述のように、みんなのために動く姿を自分事としてとらえることができるのかなと感じています。

素直に ありがとう ごめんなさい

昨年度末、恵那市在住「心の書画家」伊藤一樹さんから寄贈いただいた作品が児童玄関に飾ってあります。



伊藤さんは「これからの未来を築く子どもたちが、他者との人間関係を構築する際にこの言葉が通い合うことを願います。」と作品に込めた想いを語ってみえます。

「ありがとう」「ごめんなさい」は大人にとっても当たり前前に大切にしたい言葉です。しかしながら、身近な存在であるほど伝えることが難しい言葉でもあります。

私たち職員に気持ちよく「ありがとう」が言える子どもたち。家でも「ありがとう」が言えたらすてきなと思います。まずは「自分にできることは自分で行く」姿を、学校と家庭が連携して見届けていくことから始めたいと思います。

【7月の予定】

日	曜	学校行事等
3	月	個別懇談①
4	火	個別懇談②
5	水	個別懇談③
6	木	個別懇談④
7	金	学校運営協議会 10:30～
20	木	1学期終業式
21	金	夏季休業日(～8/25) プール開放日(～7/31)

【7月の下校時刻】

日	曜	下校時刻	日	曜	下校時刻
3	月	14:45	12	水	15:45 低 15:00
4	火	14:45	13	木	15:45 低 15:00
5	水	14:45	14	金	15:00
6	木	14:45	18	火	15:45 低 15:00
7	金	15:45 低 15:00	19	水	15:45 低 15:00
10	月	15:00	20	木	13:15
11	火	15:45 低 15:00			

【8月の主な予定】

- ・8月28日(月)2学期始業式
- ・8月29日(火)夏休み作品展(～31日昼まで)
- ・8月30日(水)陶芸教室、学校保健安全委員会

【PTA環境整備作業について】

8月27日(日)は、PTA環境整備作業です。先日ご案内しましたが、7月7日(金)までに参加用紙を提出してください。その後、作業分担を行い、夏休み前までに分担等を連絡します。よろしくお願ひします。

【夏休みプール開放について】

7月21日(金)～31日(月)の平日10:00～11:30の時間で行います。保護者の皆様には、プール当番でお世話になります。(別紙参照)

【一輪車を寄付していただきました】

今使用している一輪車のサドルの部分がかなり古くなってきていました。サドルだけの購入を考えていたところ、いいじプランニング様より13台、日本教育弘済会岐阜支部より5台を寄付していただきました。飯地小学校の特色ある取組を益々進めていきます。



〈6月の活動から〉

・6月6日(火)一輪車教室を全校で行いました。講師は、一輪車競技元世界チャンピオンの佐藤彩香さん。昨年度も2回教えてもらった方で、今年も2回飯地小へ来てくださいます。今回はその1回目。1年生は入学から2か月の練習の成果を見てもらい、アドバイスをもらいました。2、4年生は手をつないで進むときや円を作るときのポイントやコツを教わりました。5、6年生は円で手をつないだところから回転する方法や、手をつないで進むときのかっこいいターン連続を教わりました。佐藤さんから「飯地の子たちは、一輪車の技のコツ覚えようとする気持ちがあって、とってもいいですね」とほめていただきました。次は運動会前の9月に指導を受けます。それまでに上達できるように、練習に励んでいます。運動会ですてきな技を見せられるよう練習中です。



・6月16日(金)1、2、4年生が「ふれあい花だん作り」に参加し、壮健クラブの方々と一緒に振興事務所下の花だんにマリーゴールドを植えました。地域の方とふれあうことができました。



・1、2年生は、生活科の学習で生き物を育てる学習をしています。プール掃除前にプールにいたオタマジャクシを捕まえ、成長の様子をみています。蚕も飼っています。蚕は、繭ができたなら、繭を使って工作をする予定です。

